

4. 課程認定を受けている課程を有する学科等の各段階における到達目標

<保育学科>（認定課程：幼稚園教諭二種免）

（1）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	幼稚園教諭養成課程の各科目を学修するために必要な基礎、総論的な科目を位置づけている。この段階において幼稚園教諭の社会的使命を理解し、職業倫理も含めた専門職としての基礎的理論の修得を目標としている。加えて、座学に留まらずフィールド学習、ボランティア活動等を通して、コミュニケーション・スキルの醸成を目標とする。
	後期	基礎的な理論を土台として、幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領等を実践的に理解することを目標とし、指導計画の策定、模擬授業の実践等を行う保育内容の指導法を中心とした科目を配置している。この段階では、教育実習を見据えた各領域の指導力の基礎の獲得を目標とする。
2年次	前期	2年次前期後半に位置づけられている教育実習に向けた目標の設定、実践力の向上、自己課題の明確化を柱とした科目配置を行っている。加えて、「音楽Ⅱ」「臨床心理学」「言葉と表現」等の選択科目を多数配置し、自身に必要な科目を見極め、教育実習に向けた教材研究に活かしうる実践的知識・技術の修得を目標とする。
	後期	教育実習にて得られた反省をもとに、教職の意義や教員としての資質の確認を行い、学生自身の課題解決能力の獲得を目標としている。加えて、「教職実践演習」における師範保育の参観やグループ研究等を通して、自らの課題を再認識し、専門職としての使命感や責任感とともに、教員として必要な表現力を身につけさせることを目標とする。

※ 認定を受けている課程ごとに記載してください。